

2014年度地域労福協研修会開催される

～労働組合と協同組合の連携で共助・連帯の輪を拡げよう！～

福岡県労福協は、2014年度事業計画に基づいて、9月・10月の2ヶ月間に亘って、7地域労福協の役員研修会を開催しました。国連が定めた2012年「国際協同組合年」で、国連は『協同組合が地域に根ざし、人びとによる助け合いを促進することによって、生活を安定させ、地域社会を活性化させる役割を果たしている』と評価しています。

また、中央労福協も国際協同組合年の対応を“労福協2020年ビジョン”の具現化の一環と位置付け、事業団体・労働団体とも連携して、国際協同組合年の意義、共同組合（労働者福祉事業）の社会的価値のアピールを行い、労働組合と協同組合が「ともに運動する主体」としての関係づくりに踏み出す契機とするため、全国で取り組みを推進しています。



主催者を代表して挨拶する島村副理事長

7地域労福協で211名参加！！

.....労福協の始まり.....

戦後、食べるものを含めて生活物資が少なかった時代、労働者の生活必需品をみんなで調達しようと、労働組合が生活協同組合等とともにその枠組みを超えて連帯し、「労務者用物資対策中央連絡会」を1949年8月に設立。1950年「中央物対協」に改称。この中央物対協が中央労福協の前身で、1964年に現在の「労働者福祉中央協議会（中央労福協）」に改称した。

福岡県労福協は、前途の主旨、目的に基づき、今年度で14回目を迎えます。「地域労福協の研修会」は、延べ211名の活動家・リーダー参加のもと、「労働組合と協同組合の連携で共助・連帯の輪を拡げよう」をテーマに、九州労働金庫福岡県本部から「労働組合・協同組合の連携に向けた課題」、全労済福岡県本部から「2014年度～2017年度における主な共済制度の改定について」補足資料として「生活保障設計運動」と「相互扶助としての共済の活用」、福岡県労福協から「労働者自主福祉運動のサイクルを確立しよう！」をサブテーマとして研修を行ないました。

私たちの身近には、労働金庫、全労済、生活協同組合など、労働運動が作りあげた協同組合があります。協同組合の活動を積極的に推進し、メンバーだけでなく、広く社会に還元していくことが求められています。そのためには、労働金庫・全労済・生協の生みの親とも言える労働組合の役割は非常に重要であります。今後は、それぞれの労働組合が組織内運動を中心に行いつつも、その枠を越えた社会運動への参画を更に推進することを期待します。

地域労福協名	開催日	開催場所	参加人員(延)	主催者代表並びに講師			
				主催者代表	労福協	九州労金	全労済
福岡地域労福協	09/07(日)	玉名市「司ロイヤルホテル」	33名	高島理事長	深町専務	長野部長	岩木専務
北九州地域労福協	09/22(月)	北九州市「真鶴会館」	39名	高島理事長	深町専務	長野部長	岩木専務
筑紫朝倉地域労福協	09/25(木)	筑紫野市「生涯学習センター」	24名	島村副理事長	深町専務	長野部長	新藤課長
南筑後地域労福協	10/03(金)	大牟田市「ワークライフセンター」	18名	島村副理事長	深町専務	長野部長	岩木専務
遠賀川地域労福協	10/05(日)	直方市「いこいの村」	49名	島村副理事長	深町専務	長野部長	岩木専務
京築田川地域労福協	10/08(水)	行橋市「金龍」	25名	高島理事長	深町専務	長野部長	岩木専務
北筑後地域労福協	10/10(金)	久留米市「九州労金久留米支店」	23名	山城副理事長	深町専務	長野部長	岩木専務

連合福岡 第17回定期大会開催！！

連合福岡第17回定期大会が10月29日（水）13時から、福岡市中央区天神「都久志会館」において開催され、2014年度会計決算報告、前半年度の振り返りと後半年度の取り組み（案）、2014年度一般会計収支余剰金の処分（案）、2015年度予算（案）、役員補充等が審議され、全ての議案が可決されました。

冒頭、高島会長は、前半年度の組織拡大実績の御礼と、17万連合福岡構築への取り組み強化、労働者保護ルール改悪と国民目線に立たない安倍政権への批判、そして反転攻撃に向けた2015春季生活闘争、第18回統一地方選挙闘争への集結等を強く訴えました。

大会には、多くのご来賓の方々が出席され、代表して、連合本部、福岡県知事、福岡労働局長、民主党・社民党の代表の方からご挨拶がありました。

審議では、(1)組織拡大に向けた構成産別と連合福岡との連携、(2)地協エリアに所在する全産別構成組織と当該地協との協力関係の構築、(3)連合運動の前進に向けた産別の決意と連合福岡との連携、等の意見を補強した。

また、今大会で退任の役員を補充する新役員3名も信任され、大会は、成功裡に終了し、後半年に向けた活動のスタートを切った。



挨拶する連合福岡 高島会長

地域だより ～ 遠賀川地域労福協 ～

直方の山笠



直方市新入の剣神社神幸祭では、5年に一回、10月第2土曜日・日曜日に、山笠が出ます。剣神社は、直方市で最古の神社とされています。

今年は、10月11日（土）から12日（日）にかけて、9基の山笠が出ました。8月頃から山笠の太鼓の練習が毎日のようにあり、周辺の住宅は山笠だからと言って音については我慢しています。

今回の山笠は、折からの台風19号が九州上陸と言った天候ではありましたが、山笠のはっぴ姿の衆は、我先にと、「わっしょいの（ドンドン）、もっとせいの（ドンドン）、やりこの（ドンドン）」と勢いよく山笠が飛び出して行きました。

また、直方市には、もう一つの山笠が、4年に一度、10月の第3土曜日・日曜日に、多賀神社の神幸祭で山笠が出ます。これは、約300年前から多賀神社に奉納されていると言われているとされています。

自慢話ではありませんが、私の若いころの記憶が蘇ってきます。私は、剣神社で奉納する町内会の山笠に乗って、日本酒の一升瓶を手に、もう一方の手には竹のバチを持って、「わっしょいの」とバチを叩いていました。この時は、ささくれた竹のバチの「とげ」が手に刺さり痛かったです。もう一方の多賀神社の神幸祭では、大名行列の槍持ちになったことを思い出しました。

最後に、直方の山笠は、博多山笠の迫力には劣るとされる方もいますが、直方にも山笠があることを知っていただくために、このタイミングに合わせて、一生に一度は観賞してみたいでしょうか。

【筆者；遠賀川地域労福協寒竹事務局長】

中央労福協 2014年度 事業団体・地方労福協合同会議開催

中央労福協は、9月4日・5日の両日、東京都港区芝浦「ホテルJALシティ田町」において、「2014年度事業団体・地方労福協合同会議」を開催しました。合同会議では、関係事業団体代表者及び各都道府県労福協担当者など81名が出席しました。

合同会議では、遠藤副会長座長を務め、主催者を代表して山本副会長から「本年は労働者共済の火災共済事業の開始から60年を迎える記念すべき年。新潟地震の際、団結と助け合いの精神を發揮した対応は、まさに労働者共済事業の本質が表れている。IYCを契機に労働運動と協同組合運動の顔合わせが進んだが、さらに心合わせを進め、運動を前進させよう」と呼びかけた。

会議では、報告事項として、中央労福協の活動報告、続いて各事業団体の報告、各ブロック労福協の報告が行われた。

協議事項では、①2014年度「生活底上げ・福祉強化キャンペーン」の取り組み(案)について、②「ライフサポート事業の検証に向けて」の提起を受け、意見交換を行なった。

2日目は特別報告として、元日弁連副会長の新里宏二弁護士から「最近の貸金業法とカジノ法案を巡る動向」について講演を受けた。新里氏は、外資系主導のカジノ構想に関して、訪日観光客からの収益より国内の個人金融資産130兆円がターゲットにされると指摘。また、諸外国と比較してギャンブル依存症への対策が決定的に遅れていると報告、懸念を示した。

【第1日目】

1. 座長挨拶 (遠藤副会長)
2. 主催者挨拶 (山本副会長)
(新メンバー紹介)
3. 報告事項
4. 協議事項
 - (1) 2014年度「生活底上げ・福祉強化キャンペーン」の取り組み(案)について
 - (2) ライフサポート事業の検証に向けて
 - (3) その他

【第2日目】

1. 特別報告
「最近の貸金業法とカジノ法案を巡る動向」
弁護士 新里 宏二 氏
2. 協議事項の続き
3. 質疑・意見交換
4. その他
5. 全体のまとめ

南部労福協 2014年度 南部ブロック 研究集会開催！！

労働者福祉南部ブロック協議会(南部労福協)は、10月16日・17日の両日、福岡市中央区天神「アークホテルロイヤル福岡天神」において、「2014年度 労働者福祉南部ブロック協議会 研究集会」を開催しました。研究集会には、九州・沖縄の各県から関係者118名が参加し、福岡県からも29名が研究集会に参加しました。

研究集会は、榊田事務局長の司会進行で始まり、冒頭、主催者を代表して森会長から、多くの参加者に感謝と御礼のあいさつがありました。来賓として福岡県福祉労働部労働局労働政策課 田中浩治副課長、連合九州ブロック連絡会 西村芳樹事務局長、中央労福協 渡邊和夫副会長の三名の方からごあいさつをいただきました。

講演1では、「奨学金の現実と課題」～真に学びと成長を支える学費と奨学金制度の実現に向けて～をテーマに奨学金問題対策全国会議 事務局長の岩重佳治弁護士から講話があり、講演2では、地元福岡で活動しているNPO法人「博多笑い塾」の小ノ上マン太郎(小野義行)氏から、「笑って心も体も健康に」をテーマに講演がありました。



挨拶する南部労福協 森会長

第二日目は、9時から開会し、講演3として、「うつ」を防いでいきいき職場づくり～ハラスメントの視点からメンタルヘルスを考える～をテーマに、一般社団法人 日本産業カウンセラー協会九州支部 認定講師 駒田優美子氏より課題提起がありました。

10分間休憩後、特別報告として、九州労働金庫執行役員 染矢啓二氏より、「労金の課題と展望」を沖縄労働金含めて報告があり、全労済西日本事業本部総合企画室長 延永尚任氏から、「火災共済事業開始60周年を迎えて・助け合いの結晶が大きな力に」になったことの報告がありました。

閉会では、南部労福協 金丸幹事より閉会のあいさつがあり、全日程を終了しました。

福岡県勤労者共済会 第32回総代会開

福岡県勤労者共済会（事務局；福岡県労福協）の第32回総代会が9月16日（火）、福岡市博多区博多駅前「福岡センタービル会議室」において、役員・代議員など23名が参加して開催されました。

総代会では、九州労働金庫飯塚支店選出の白神 勝代議員を議長に選出し、議事が進められました。冒頭、高島喜信会長から挨拶があった後、来賓として九州労働金庫福岡県本部の木村副本部長から挨拶をいただきました。議案審議では、2012～2013年度の事業概況及び会計報告、2014～2015年度の事業計画案及び予算案、役員選出について審議され、全ての議案が満場一致承認されました。

役員改選では、会長に高島喜信氏が再選、新たに設けた副会長には、福岡県勤労者共済会から上田静生氏が選出、事務局長に大原氏の後任に福岡県労福協から深町裕二氏を選出するとともに、幹事2名、会計監査2名についても再任が承認され、第32回総代会が無事終了しました。



挨拶する高島会長

福岡県勤労者共済会とは！ 県内に働く勤労者、特に組織されていない勤労者の為の福利共済活動を通じて、勤労者の経済的・文化的地位の向上を図る事を目的に1976年11月に設立されました。主な活動として、①労働金庫を利用した金融機能の強化、②福祉金融情報の還元、③教宣活動を行っています。

ろうきんフリーローン
ご好評につき キャンペーン
▶▶2014年12月31日まで延長!!

<p>変動金利型</p> <p>2.575%</p> <p>(変動金利型は会員の方のみの取扱いとなります。)</p>	<p>固定金利型</p> <p>4.65%</p>
---	----------------------------------

※別途保証料 年0.7%～3.0%が必要となります。

- ご融資金額 **1,000**万円(1万円以上1万円単位)
 ※セディナ保証は最高**500**万円
- ご返済期間 **10**年以内

●お申込み時にご用意いただくもの

- ・本人確認資料(運転免許証・パスポート等)
- ・年収確認書類(源泉徴収票・所得証明書等)
- ・勤務先確認資料(健康保険証等)
- ・お使いみちを確認できる書類
- ・ご印鑑(お届出印)

※お申込みの際、金利タイプ(固定金利型または変動金利型)をご選択いただけます。
 なお、お借入後は金利タイプを変更できません。
 ※変動金利型については、年2回返済金利を見積もります。

◎わたくしは、九州ろうきんのホームページまたは店舗の商品概要説明書でご確認ください。◎ご融資金利は2014年12月31日までに受付し、2015年1月31日までにご契約した場合、上記の金利が適用となります。◎お借入金予定資金に九州ろうきんで現在ご利用中のローンの借換えが含まれる場合は条件がございます。

◎お借入後に返済方法(返済額・返済期間など)を変更される場合には手数料(税込5,400円)がかかります。変更内容によっては、ご希望に添えない場合があります。◎ご返済額の試算はお気軽に「ろうきん」まで。パソコンや携帯電話から九州ろうきんホームページの「ローンシミュレーション」もご利用いただけます。

◎記載内容は2014年10月1日現在で、保証先は(一社)日本労働者信用基金協会および(株)セディナとする場合です。
 ◎融資には審査がございます。審査の結果、ご希望に添えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

つかえるろうきん **九州ろうきん** <http://kyusyu.rokin.or.jp/>
 みんなのろうきん 九州ろうきん

ZENROSAL NEWS

4014
B013

火災、自然災害、盗難までワイドな保障

**自然災害保障付
火災共済**

風水害等給付金付火災共済・自然災害共済

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいで組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

保障のことなら **全労済** 全労済福岡県本部

(福岡県労働者共済生活協同組合)

全国労働者共済生活協同組合連合会

